































<持ち物リスト>



- ・バスを降りてから、荷物を全て持ってキャンプ場まで坂道を歩きます。道は雪が積もっていたり、凍ってすべることもありますので、荷物は必要最低限にするのがベストです。
- ・全ての荷物に必ず記名しておきましょう。記名のない忘れ物が多いです。自分が見てわかるものではなく、誰が見ても分かるようにしておいてください。忘れ物に気づいたら、その内容を詳しく（文章・絵など）事務局へ問い合わせください。
- ・忘れ物は、キャンプ終了後1ヶ月たったら処分します。

リュック or バッグ：大きい荷物（トランクへ入れます）			
*キャリーバッグは×です。なるべく両手を開けておくことができるものにしましょう。			
衣類		下着 ……2~3枚	 厚めの靴下（くるぶしは×。丈の長いもの） ……3~4足
		セーター・トレーナー ……1~2枚	 長ズボン ……2本
		スキーウェア（常に着て生活します。スキー用・防寒着兼用。）	
生活		はみがき・ハブラシ （石鹸・シャンプーは不要）	 ビニール袋 ……数枚 （濡れたものや汚れ物などを入れる）
		タオル ……大・小各1枚程 （お風呂・洗顔などに使用する）	 寝袋 （寝る時に布団と一緒に使用 夏用の薄いもの、安いもので良い）
あそび		帽子（寒さから耳を保護できるもの）	 ゴーグル（雪遊び・スキー用）
		長靴 （履いてきてもOK）（丈の長いもの）	 ネックウォーマー・マフラー （寒さ対策）
		手袋（スキー用と防寒用2種類あると便利）	
その他		メモ帳（持ち歩きのできるものが良い）	 防寒具（使い捨てカイロなど）
		常備薬 （必要な頭痛薬・酔い止めなどがあれば）	 リップクリーム・ハンドクリーム 日焼け止め（必要な人のみ）
		懐中電灯 （電池切れに注意！替えの電池も必要）	
相談員のみ		時計（携帯を時計代わりにするのは×）	 現金 必要分のみ（交通費等） （管理は自己責任でお願いします）
		資料すべて	
デイバッグ:バス内、自分の席に持っていく小さなバッグ			
*こちら、両手を開けられるものにしましょう。			
		雨ガッパ （傘ではなく、手を空けて動けるもの）	 名札 （キャンプネームを書いておく 首から下げるのは危険なので避ける）
		水筒（水かお茶を入れてきてください。 行き帰りのバス内で使用します）	 ハンカチ・ティッシュ
		健康保険証のコピー （いつでも身につけておきましょう）	 筆記用具・メモ帳 （ボールペン1本くらいは常に身につけておくとうい）
		お弁当 関東：昼（打ち合わせ後）と夜（到着後） 中京・現地：夜（到着後）	 マスク ……3枚以上 （感染防止のため 布でも不織布でも可）